事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	中央図書館			■担当係	系 奉仕係			
■評価事業名称	地域図書館運営							
■評価事業コード	402100 - 050 ■会計区分 一般会計							
	■政策	政策 02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり						
■総合計画での	■基本施策	他策 02 社会教育の充実						
	■施策	03 社会教育機能の充実						
■事業の類型	05 ソフト事業(任意) ■政策・業務区分 政策							
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務							
■法令等の名称	図書館法第三条・北上市立図書館規則第11条							
■関連計画の名称								
■事 業 の 目的と概要	図書資料の効果的活用と地域活動支援で、読書の輪を広げ地域住民の読書意欲が高まる。地域図書館の運営委託一常盤台地域土曜文庫、野中地域文庫(月1回の開館、資料の貸出・返却・行事開催他)							

2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業 コード 名称	事業の対象	平成 26 年度事業計画	平成 26 年度事業量実績
世域図書館 運営	地域住民	野中地域文庫 曽 盤台地域土曜文庫の2 地域 和 用者数 貸 出冊数	野中地域文庫 曽 盤台地域土曜文庫の2地域 利 用者数 1,187人 貸 出冊数 1,127冊

3. 投入コスト情報 (単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費	43	41	47	48	
人 件 費	243	79	458	463	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	286	120	505	511	

4. 評価指標等の状況

指標 コード	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01 3地域	の開館延日数	268日	268日	268日	274日	土・日のほかに、「七夕祭 り」等の公民館行事に合わ せて開館している。
						E C)が出じている。
02 3地域	の延利用人数	1163人	1,201人	1,178人	1,187人	利用者数の合計。
03 3地域	の延利用冊数	1,018⊞	1,101冊	1,089∰	1,127冊	2地域図書館の利用冊数 の 合計
		•		•		

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

04 開館日数当りコスト	1.1千円	0.4千円		
05 利用人数当りコスト	0.25千円	0.1千円		

05 利用人数当りコスト	0.25千円	0.1千円				
5. 事後評価(「政策」事業類	[型5・6のみ])				
■目標達成状況○ A. 順調⑥ B. 概ね順調○ C. 遅れている	業を併せて行 高めるためと もの利用が多	けでなく、工夫をこらっており、地域住民のいう目標を概ね達成しいことから、一人ではって、身近な環境に本	した様々な事 こう	問題点・課題等 文庫会員の活動意 地域住民へのPR。	:欲の継続。新規会員の開拓。	
1. 直接的な受益者の範囲 ──○ 不特定多数に及ぶ⑥ 特定されるが多数に及ぶ○ 特定少数に限定される	 大き ある	廃止の影響	生じる	□ 3. 国・県・民間との競合関係の有無□ 類似の事業はない□ 類似の事業はあるが競合はない□ 類似の事業があり競合する		
-4. 事業へのニーズの変化 ○ ニーズが高まっている ○ ニーズは変わらない ○ ニーズが低下している又は -7. 他市町村に比較しての優位性 ○ 先進的またはユニークな事: ○ 他と同程度の事業である	± —	 −5. 施策の改善需要 ○ 順位が高い ○ 順位が低い 8. 実施主体の代替性 ④ 民間委託等の拡 ○ 民間委託等の拡 	生 充は難しい 充が十分に可能	● 順位: ● 順位: ● 順位: ● 小型: ● 今以上: ● 効率化:	が中程度 が低い 効率性の向上 の効率化や改善は難しい や改善を図ることは十分に可能	
■ II.継続	V. 民間活用・1 V. 廃止・休止 VI. 完了		主体の移行が可能 	能	や改善の余地が大きい	